

徳島大学クラスター

重点クラスター「中分子創薬シード展開クラスター」

奥野 恭史 先生 講演会

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 教授

平成29年 11月13日 (月)

16:00~17:30

徳島大学薬学部 第一講義室



AI創薬 の現状と未来

■ 講演要旨 ■

演者は、約10年前より人工知能・機械学習技術の創薬応用に着手してきており、活性化化合物のスクリーニングや自動分子デザインの技術開発を行ってきた。また、昨年11月に、ライフ分野を対象としたAI開発を産学、異業種連携で進めるため、ライフ・インテリジェンス・コンソーシアム (LINC) を立ち上げた。LINCは、京大・理研などのアカデミアの支援のもと、製薬・ヘルスケア系を中心としたライフサイエンス関連企業とIT関連企業など約80社・団体がタッグを組むことで、AI戦略による保健医療分野・関連産業の振興を目指すものである。

本講演では、演者が取り組むAIの創薬・医療応用の具体的な研究事例を紹介するとともに、AIが産業界、特に製薬業界にもたらすインパクトについて議論したい。

問合せ先

徳島大学薬学部

機能分子合成薬学分野

大高 章

email: aotaka@tokushima-u.ac.jp

本講演会は、「創製薬学2」

「医薬品創製資源学特論」

の一環として行います。

共催 多機能性人工エキソソーム (iTEX) 医薬品化実践を通じた操薬人育成事業